

おおさかニュース

NO. 246 2009 10/9号

長崎県大阪事務所

〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-800

大阪駅前第1ビル8階3号

TEL 06-6341-0012 FAX 06-6341-0312

Eメール s05210@ref.nagasaki.lg.jp

■ 2010年大河ドラマ「龍馬伝」 クランクイン！！

◎広島県福山市で始まったドラマ撮影の取材会に参加しました。



颯爽とした坂本龍馬姿！！

来年のNHK大河ドラマ「龍馬伝」で主役の坂本龍馬を演じる長崎県出身の福山雅治さんの撮影が10月5日（月）に広島県福山市の「みろくの里セット村」で行われました。「みろくの里セット村」は通称「写楽」と呼ばれるオープンセットで、現地にはスタッフが相当に力を入れて造り込んだ“当時の土佐の街並み”が本格的に再現されていました。取材会は、鈴木チーフプロデューサーのレクチャーに始まり、出演者の会見及び写真撮影、ロケ現場見学の順で行われました。

今回参加した出演者は福山雅治さん（坂本龍馬 役）、広末涼子さん（平井加尾 役）、大泉洋さん（近藤長次郎 役）、佐藤健さん（岡田以蔵 役）の4名でした。

福山市でのロケは地元から約3000人の応募者があったエキストラも参加して10月1日～7日まで実施され、当日は2月放送の龍馬と加尾の仲がよい雰囲気、近藤長次郎が場違い？の絡みを入れていくシーンなどの撮影が公開されました。

主役の福山雅治さんも大変に気合いが入っている様子で、夏の稲佐山イベント等もあり、大変忙しいスケジュールにも関わらず、出来るだけ時間を作っての殺陣の稽古や番組スタッフとの念入りな打ち合わせを重ねて来ており、満を持してのクランクインとのことでした。

出演者が口を揃えて言っていたのは、「台本が最高に面白く、みんなわくわくしながら演技している」とのコメントで、新しい龍馬像の演出、子供たちも楽しめるドラマ、時代の変化の中で何が大事かを考えさせられるドラマにしたいというスタッフの意欲が十分に感じられました。

ちなみに、鈴木チーフプロデューサーが坂本龍馬役に福山雅治さんを選んだ理由は、新しい龍馬像を作る中で、ナイーブさとやさしさ、ナチュラルさを自然体で表現してくれる人は福山さんしかいないとのことで、福山さんの方は、鈴木チーフプロデューサー他のスタッフの情熱に打たれて出演を承諾したとのことでした。

肝心の長崎のロケですが、現在のところ、具体的な撮影場所は決まっていないようですが、長崎では「豪華絢爛」ないメージを再現したいとのこと。詳細が期待されます。

全体の印象としては、これまでの大河ドラマに負けない、素晴らしく面白いドラマになることを実感し、その中で長崎も重要な位置づけで絡んでいけることは本当に幸運なことであり、大阪事務所としても更に積極的な取り組みを実施していかなければならないと感じさせられました。

読者の皆様も、今後ともご協力方、よろしくお願い致します。



坂本龍馬と近藤長次郎の絡みの撮影風景

◎10月11日（日）の御堂筋K a p p oに参加します！！

10月11日（日）の12時～16時まで大阪市御堂筋（淀屋橋から新橋までの1.9km）で開催される「御堂筋K a p p o」に長崎県の観光キャンペーン隊が参加致します。

大阪府内にお住まいの方、また、来場可能な方は、是非とも来場し、本県のブースにもお立ち寄り下さい。当日は、観光チラシの配布に加えて長崎県の物産品（カステラ、煮干し、麦みそ、チャンポン、かんころ餅）の販売もあります。また、龍馬伝キャラクターの「ながさき龍馬くん」も来場しますので、お子様連れでも楽しめるイベントになります。ご期待下さい。



◎国内最先端の技術を有する「大垣精工株式会社」の長崎県立地が決定しました！！



立地発表式で握手をする社長、町長、企業本部長

岐阜県大垣市に本社を置く精密金型製造の大垣精工株式会社の長崎県東彼杵町「東そのぎグリーンテクノパーク」への進出が決定し、10月2日（金）に立地発表式が開催されました。

同社は1968年に設立。各種電機・電子機器用の精密金型製造や超精密部品加工などを手がけ、長崎県ではハードディスク駆動装置用サスペンションを生産します。このサスペンション部品は、磁気ヘッドを0.01ミクロン間隔で保持するための精密部品で、これを出来るのは世界でも4社だけで、国内では同社ともう1社のみという高技術です。この技術はジャンボジェット機が地上1mm以下で飛行する精度に匹敵するそうです。

また、同社の上田勝弘社長は、国内に法人・個人・団体含め747の会員を有し、日本の金型工業及び関連産業の発展を図る目的で設立され、日本のものづくりの基礎となる金型産業界で指導的役割を果たす全国組織「社団法人 日本金型工業会」の会長の要職も努めておられ、将来的には本県産業界におけるものづくりアドバイザー的な役割も期待されます。

東そのぎグリーンテクノパークでは用地約3200平方メートルを賃借し、延べ床面積約1500平方メートルの工場を建設。1期工事は12月着工、来年3月完成、4月の操業開始を目指します。

1期の投資額は約6億5千万円。従業員は県内中心に正社員として採用し、最終的には40人程度になる見込みです。特に若いUIターン希望者の採用も積極的に行いたいとの意向です。

2日に開催された立地発表式で、上田社長は「リスク分散を1番の目的として長崎を選んだ。また、海外とのアクセスも魅力」と話され、紙谷東彼杵町長は「大垣精工のポリシーである“技は人なり”に感銘を受けた。新工場とともに町も発展させたい」との期待を話された。

県を発展させる方策の一つとして、人口減少を食い止め、むしろ増加に導くことが必要であり、そのためには働く場の確保が必須です。その最も即効性がある施策として企業誘致が挙げられますが、本県はその地理的条件等から大変厳しい環境にあります。

そのような中でこれまでに長崎県に無かった大変高度な技術分野を有する企業に立地いただくことは、本県にとって本当に喜ばしいことであり、大阪事務所としましても、今後とも、企業振興・立地推進本部とも連携をとりながら1件でも多くの企業立地に向け、積極的な協力に努めてまいりたいと思っております。

県人会の皆様等、読者の皆様におかれましては、企業情報・投資情報の提供等ご協力を賜りますよう、この紙面を借りまして、よろしくお願い申し上げます。



長崎工場の完成予想CG

◎ ようこそ大阪事務所へ ◎ (来訪者一覧)

- ・ 9/29 チョーコー醤油 大阪支店 麻生支店長
- ・ 9/29 長崎新聞 大阪支社 菅生支社長
- ・ 10/6 平戸海上ホテル 浦富企画室長
- ・ 10/7 長崎県企業振興・立地推進本部 福重マネージャー、朝永マネージャー

行事予定 (現在判明分)

- ・ 10/11 (日) 12:00～ 御堂筋KAPPO (大阪御堂筋)
- ・ 10/17 (土) 13:00～ ながさき田舎暮らしキャラバン (名古屋国際センター)
- ・ 10/31 (土) 13:00～ ながさき田舎暮らしキャラバン (大阪駅前第3ビル)

ナイスセンター訪問状況

男性	88人
女性	31人
Tel	22本

※ 本誌に対するご意見やご感想、及びいろいろな意見をお寄せ下さい。また、長崎県についてお知りになりたいことなどございましたら、FAXまたはEメールで、お気軽にお尋ね下さい。
併せて、関西地区で、長崎県にゆかりのあるお店、長崎県人がやっているお店の情報を募集しております。ご一報下さい。